

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに名古屋市で介護保険の 要支援 1 または要支援 2 に新規に認定された 65 歳以上の方へ

「介護保険情報を用いた要支援高齢者に対する総合事業通所サービスの効果
検証 一身体・認知機能悪化までの時間との関連の探索的検証一」
へのご協力のお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

日本では高齢化が進み、要支援・要介護状態に至る高齢者の増加が社会的課題となっています。特に要支援 1 または要支援 2 と認定された高齢者は、日常生活動作や認知機能の低下により要介護へ移行するリスクが高く、介護予防サービスの主要な対象です。

名古屋市では、介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）として、予防専門型通所サービス、ミニデイ型通所サービス、運動型通所サービスなどの通所型サービスが実施されています。しかし、制度改正後の現行サービスについて、行政が保有する標準的なデータを用いた効果検証は十分ではありません。

この研究では、名古屋市の介護保険情報、介護保険認定調査票、主治医意見書の一部および自立支援型配食サービスデータを用いて、総合事業における通所型サービスの利用と、身体機能または認知機能の悪化までの時間との関連を探索的に検証します。また、副次的に、要介護度の悪化までの時間、サービス利用頻度、継続性および費用との関連についても検討します。

【研究の対象となる方】

2020 年 4 月 1 日から 2023 年 9 月 30 日までに、介護保険において要支援 1 または要支援 2 に新規に認定された方のうち、初回認定時点で 65 歳以上であり、名古屋市に居住している方を対象とします。

ただし、2020 年 3 月 31 日以前に要支援または要介護の認定歴がある方、初回認定時点で施設入所中または医療機関に入院中の方、または介護保険情報の二次利用について拒否の申し出が確認された方は対象から除外します。

【研究期間】

この研究の実施が許可された日から 2028 年 3 月 31 日まで。

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問い合わせがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合も、2026 年 9 月 30 日までにご連絡ください。その時点で、可能な範囲で情報を研究対象から除外します。ただし、すでに解析が完了している場合や、個人を特定できない形に加工済みの場合等には、ご連絡をいただいても情報を除外できないことがあります。

本研究の情報公開文書は、以下の2つのWebサイトでご確認いただけます。

①名古屋市立大学及び名古屋市立大学病院群“人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開について” URL：<https://nagoya-cu.bvits.com/rinri/publish.aspx>

②Nagoya かいごネット (<https://www.kaigo-wel.city.nagoya.jp/view/kaigo/top/>)

なお、この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院先端医療開発連携センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課が保有する行政の介護情報データベースから、研究対象者に該当する方の認定調査票データ、給付データ、主治医意見書の一部および自立支援型配食サービスデータを使用します。

名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課において収集した情報は、電子メールを介して名古屋市立大学に提供します。名古屋市立大学においてデータをとりまとめ、時間解析を行います。提供された情報は、名古屋市立大学が責任を持って管理します。

3 この研究で用いる情報の内容について

この研究では、名古屋市が保有する次の情報を使用します。

- ・ 性別、生年月日、要介護度などの基本情報
- ・ 要介護認定調査における、身体機能、日常生活、認知機能、行動、社会生活に関する情報
- ・ 飲み込みの状態に関する情報
- ・ 主治医意見書に記載された、日常生活の自立度、認知機能、食事動作に関する情報
- ・ 介護保険サービスの利用状況や利用費用に関する情報
- ・ 福祉用具の利用状況
- ・ 自立支援型配食サービスの利用状況

なお、病名、治療内容、処置内容などの詳しい医療情報は使用しません。

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。

研究責任者（情報管理責任者）：医学研究科 総合診療医学・総合内科学分野 川出 義浩

研究分担者：医学研究科 総合診療医学・総合内科学分野 宮崎 景

研究分担者：データサイエンス研究科 間辺 利江

既存試料・情報の提供のみを行う機関：名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課
提供を行う者：石原 聡

5 個人情報等の取り扱いについて

名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課では、氏名、住所等の個人を直接識別し得る情報を削除し、住所情報は小学校区単位に加工します。

データは、パスワード保護等の適切な安全管理措置を講じた CSV ファイルとして名古屋市立大学病院地域包括ケア推進・研究センターへ提供されます。

名古屋市立大学病院地域包括ケア推進・研究センターでは、被保険者番号を研究用 ID に置き換え、解析用データセットを作成し、使用します。

また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、発表されるデータから個人が特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究は、名古屋市健康福祉局高齢福祉部高齢福祉課からの委託事業「介護予防・認知症予防評価事業」の資金により実施します。研究に使用する医薬品等の製造販売業者からの資金提供等はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問い合わせがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

この研究でご自身の情報を利用してほしくない場合は、電話によりご連絡ください。2026年9月30日までにご連絡いただいた場合には、被保険者番号または対応表を用いて該当する方を特定し、可能な範囲で研究用データセットから除外します。

【連絡先】

名古屋市立大学病院 地域包括ケア推進・研究センター

電話番号：052-853-8501

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで

対応者：川出 義浩